

# 令和2年度鳥取県自主防災組織等知事表彰受賞者名簿及び功績概要

## 【功労表彰】

※敬称略

受賞団体・個人名	功績の概要
若桜町 <small>にしもと まさとし</small> <b>西本 正敏</b>	<p>2012年（平成24年）11月から大野地区の支え愛マップ作りに取り掛かり、2年ごとの更新で災害時要援護者の見守り体制を構築、地域のコミュニティの強化等に積極的に取り組んでいる。</p> <p>2019年4月に大野自主防災組織結成に貢献。防災担当の副会長として地区防災計画を作成し、若桜町防災会議に提案するなど集落の福祉活動、防災活動のリーダーとして活動している。</p> <p>令和元年度鳥取県自主防災活動アドバイザーに登録。町との合同防災訓練を開催するなど、消防団や関係機関及び関係者との連携強化を図り、新型コロナウイルス感染症対策では、いち早く集落の各家庭にマスクを配布、地区公民館周辺の住宅にも避難者の受け入れを交渉するなど自主的な取り組みにより地域防災力の向上に貢献しており、他の自主防災会の模範となっている。</p>
米子市 <small>かんのんじしんまち</small> <b>観音寺新町1丁目防 災会</b>	<p>毎年防災訓練を計画し、避難訓練から初期消火訓練等、幅広く実施している。若年層への積極的な声かけや自治会内にいる防災人材を活用するなど、活発に活動している。</p> <p>平成24年には、コミュニティ助成事業に採択され、地区内に除雪機やAEDを整備した。除雪機の活用方法（運転講習）は毎年実施されており、いざ大雪が降った際には、地区内の誰もが操作でき、避難路等を確保できる体制整備がなされている。</p> <p>また、地区内の要配慮者を把握し、避難する際の支援者も設定されており、災害時の支援体制の構築がなされているほか、防災マップを作成し、地区内のハザードや前述の事項がまとめられている。</p> <p>このように、地区全体で防災に取り組む姿勢は、地域防災力の向上に大いに貢献しており、他の模範である。</p>
倉吉市 <small>ふくもりちょう</small> <b>福守町 自衛消防団</b>	<p>平成17年1月1日に自衛消防団を結成し、同年1月28日に市に自主防災組織として登録。</p> <p>自主防災組織結成時から、災害時を想定した行動マニュアルの作成及び訓練を実施しており、平成30年の台風24号では、配水樋門点検及び操作を4回実施、大雨時には床下浸水の可能性が高いため、国府川・小鴨川・鴨川の水位をパトロールし、行政に連絡し排水ポンプの出動依頼を実施した。</p> <p>これまで、平成27年1月に「防災マップ」の作成、平成30年に鳥取県自主防災活動アドバイザーを講師とした防災研修会の開催、平成31年に福祉協力員及び要救助者名簿を作成し要支援者に配慮した取組を進めるなど、地域防災力の向上に努めている。</p>
倉吉市 <small>しゅうきしんまち</small> <b>秋喜新町自治公民館 自主防災組織</b>	<p>平成17年4月1日に自主防災組織を結成し、同年4月15日に市に自主防災組織として登録。</p> <p>平成26年10月に、災害時の行動について掲載した「活動マニュアル」を作成し、平成27年2月には「秋喜新町防災マップ」を作成。更に、平成30年には、平日昼間の災害に対応するため、町内の防災協力員を募集し、有事の際に防災活動を行っていただける協力員の名簿作成に取り組んだ。</p> <p>また、毎年、消火訓練・避難訓練防災研修会を開催し、地域防災力の向上に努めている。</p>
湯梨浜町 <small>まつざき</small> <b>松崎自主防災会</b>	<p>本会は、湯梨浜町松崎地域にある6行政区の連合により構成され、平成21年12月12日に規約が施行されている。</p> <p>平成28年10月に発生した鳥取県中部地震での経験を機に地域住民における防災意識が高揚し、平成29年には防災頭巾を制作しこども園へ贈呈するとともに、防災だよりを2箇月に1回発行し現在でも松崎地域全世帯へ配布している。平成30年には防災拠点を開設し、台風などの際には待機するとともに土のうの配布など防災活動に尽力している。</p> <p>また、毎年1回開催している体験イベント型訓練「防災フェスタ」では消防署・日赤奉仕団・アマチュア無線連絡会などの協力を得ながら初期消火、炊き出し、非常通信などを地域住民が体験しており地域防災力の向上に寄与している。</p>